

LAST TANGO

田ノ岡三郎 柴田奈穂 江森孝之 マヤン 西村直樹
accordion violin guitar vocal contrabass

2016 10月23日(日)

開場 14:30
開演 15:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 4,000 円 + 2drinks order

CAFE **B**EULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カホーザ 成城2F

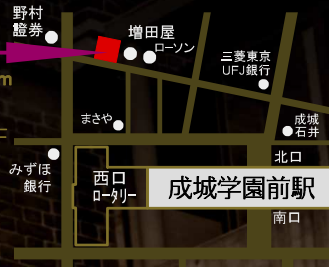
イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



LAST TANGO

2010年、アルゼンチンタンゴを演奏する目的で集い、成増の小さなミュージックバー Bar Nyarango (旧 On The Railroad) で生まれ育つ。『終わりは新しい音楽の始まり』そんなサウンドを目指すという思いをこめ「LAST TANGO」と命名し、2011年バンドとして正式に船出を果たす。単身ブエノスアイレスに渡りフェルナンド・スアレス・パス氏のもと研鑽を積み、さらに現地でソロアルバムも制作した、情感溢れるバイオリンの柴田奈穂を筆頭に、アコーディオンには旅を愛し、その圧倒的なパフォーマンスでオーディエンスを魅了し続ける田ノ岡三郎。ギターには、かつて志賀清氏や藤沢嵐子氏のバンドに在籍経験を持ち、スティックでありながら香り高い音色を持つ江森孝之。ベースにご機嫌なサウンドでビートを支え、上々颯風でも活躍する西村直樹。ボーカルには、「LAST TANGO」の発祥の地である Bar Nyarango (旧 On The Railroad) の歌姫マヤン。2013年6月ジパングレーベルよりファーストアルバム「LAST TANGO」をリリース。同10月ラ・ティエナ主宰東京タンゴ祭に出演。2015年9月本場ブエノスアイレスに渡り、タンゴ専門FMラジオ2x4に出演。日本のタンゴアーティスト特集にて取り上げられるなど注目を集め、ブエノスアイレス公演を果たす。現地アーティストファン・カルロス・クアッチ氏 (市立タンゴオーケストラアレンジ・指揮) ミゲル・アンヘル・バルコス氏 (元ポンティエール楽団に所属・ピアニスト)、ニコラス・ゲルシュベルグ氏 (ピピ・ピアソラ率いる「エスカランドゥルム」のアレンジ・ピアノ担当) らをゲストに迎えたセカンドアルバム「La Usina LAST TANGO en Buenos Aires」を現地録音。リリースライブはソールドアウトとなった。さらにオリジナリティ溢れるサウンド目指し、日々深化中!!